

二ともに生きる暮らしをめざして二

尾張地域福祉を考える会

まごころ

ミニディイサービス便り

♪♪ 楽しい交流 ♪♪

保育園でのミニティ。午後の園児さんとの交流時間が格別。今日は楽器の演奏交換。

聞き慣れた「ドレミの歌」をピアニカ、小太鼓、大太鼓、シンバルで園児たちが一生懸命演奏すれば、お年寄りは歌とピアノで参加。

本来なら「ドレミの歌」はお年寄りのハンドベル演奏で園児たちにお返ししたいところだったが今日はハンドベルを持参していなかったので残念だった。

代わりに、竹の楽器とピアノ、シンバルで「荒城の月」を演奏披露。

竹の楽器とは、孟宗竹を二節分位残しその前後で切ったものに支える台をつけ、小太鼓の太めのバチの太いほう2本でリズムをとりながらたくのである。

会員さんのご主人が手作り下さった。

聞き覚えのある懐かしい素朴な音色であり、誰でも出来、しかも同じ楽器をみんなで一緒に奏でることが出来るので妙な一体感がある。

丁度この日は、お年寄りの誕生会の日だった。

ハピバースディの歌をこの月のお誕生3人のお年寄りには園児さんから、6月生まれの園児さん2人にはお年寄りからそれぞれプレゼント。

お互いの誕生を祝いあい、園児さんからはかたきのおまけがついた。今日も和やかな交流だった。園児さんありがとう。(6/17保龍)

☆7月のミニディイサービス

宮地公民館 7/1、15 事務所 7/8、22、29



ミニディイ場所変更のお知らせ

この度、研修南保育園が工事のためしばらく遊戯室をお借りすることが出来なくなりました。

同じ大和町連区の宮地公民館を第1と第3木曜日に利用させていただくことになりました。

お間違えのないようよろしくお願ひ致します。宮地公民館近くの方でご利用希望の方がありましたらどうぞお誘い下さい。

まごころ

バザーについてのお願い

今年も会の資金作りのために、バザーを十月三十一日(日)に行います。

もし、ご家庭に眠っている不用品等がございましたら、お手数ですが事務所までご連絡下さいますようお願い致します。

この程、愛知県内で活動している小規模の宅老所(デイサービス)やグループホームなどが各団体との連携を強化し、一層の発展に向けて連絡会を発足させた。

いずれも住民が自主的に始めたデイサービスなど、家庭的なケアが特徴である。しかし、任意団体が殆どで資金面や情報提供など苦慮しているのが実情。

日々の活動に手一杯な各団体に情報提供し、さらには地域福祉の勉強会など開催し、これから向かうべき方向を考えていくこうというもの。

小規模介護施設「あいち宅老連絡会」発足

当会もミニディイサービス部門で参加

■ ◇ 利用者さんから「私はどうなるのかしら」「どんな手続きが必要なのかわからぬ」と心配の声がかかりました。

◇ 若い女性グループの市民からは「なんだかよくわからぬ」と心配の声がかかりました。

■ ◇ からは「なんだかよくわからぬ」と心配の声がかかりました。

■ ◇ ないから」と介護保険の制度について説明依頼がありました。

■ ◇ 新しく介護サービス業を始めたといふ企業人からは、「NPO団体(当会)の内容を聞いてこられました。

◇ 利用者さんや当会と同じ

中央で二転三転している介護保険。地域はどうなっているのでしょうか。このところ当会へ様々な分野から介護保険に関する問い合わせが多くなりました。当会では「介護保険を考える集いパートII」を九月に計画中。介護保険に関するどんなことでも結構です。質問や感想、希望をお寄せ下さい。

～間近に迫った介護保険にご意見をお寄せください～

仲間の団体からは「お宅は介護保険とのかかわりをどうするのか」と聞かれました。

◇ 近隣市町村から当会の介護保険事業参入有無への問い合わせがありました。

■ このように、判定・内容・手続き・制度・質・サービス提供者等についての様々なお尋ねをいたしました。

少しずつ外側から声や動きが見られてきましたが、肝心の保険の中身についてはやはりまだ「よくわからぬ」と朝早くケア依頼の電話が入った。

■ まごころでは、今年二月に行いました「介護保険ってなに?」のパートIIを、介護保険申し込み受付開始直前の九月二十三日に開催する予定です。内容については皆様からご意見をいただいてより分かれやすく、具体的な内容にしたいと思っております。

ぱりまだ「よくわからぬ

ほしい」と朝早くケア依頼の電話が入った。

お元気だったが、安心の為に当会へ入会されてから初めての利用だった。

正直なところ初めてのケアのうえ、予備知識がない急な身体介護にあわてた。

とりあえずコーディネイターが駆けつけ、続いて近くの協力会員さんも立ち寄つて下さいました。

さいわい、大事には至らなかつたが、高齢者にとつては不安が一杯になつたらどうしようもないのだろう。こういう日のための入会だつたと言われた。

もつとものことだ。

枕元に置かれた段ボールにカタカナで大きくマゴコロと書かれ、その下に電話番号が書いてあったことを聞いた。

「そうか・・そうなんだ」電話を受けたとき、一瞬躊躇したことを見た。電話を受けたとき、一瞬躊躇したことを見た。

後ろめたく思いながら、まごころの活動への期待感を改めて厳しく受け止めている。

突然のケア活動から

